

## 小児科医師確保計画について

## 1 計画概要

## (1) 策定概要

県内の二次医療圏ごとに、医師偏在指標\*の状況を踏まえ、医師確保・偏在対策に関する方針を定め、具体的な対応施策を盛り込みます。

\*医師偏在指標 地域比較には人口 10 万対医師数が一般的に用いられてきたが、医師の多寡をより統一的・客観的に比較評価するため、国が新たに設定した指標。

## (2) 策定日

令和 2 年 3 月 1 0 日

## (3) 今回報告内容

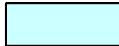
全国の医師偏在指標の状況について、令和 2 年 8 月 3 1 日にオンライン開催された「医療従事者の受給に関する検討会 医師需給分科会」において公表されましたので、差し替えます。

(「参考資料集」関連データ)

## 【参考】現在医師数（医師・歯科医師・薬剤師調査）

計画策定時点においては、平成 28 年 12 月 31 日現在の数値を用いていましたが、直近の同調査結果（平成 30 年 12 月 31 日現在）の数値は次のとおりです。

都道府県・医療圏		<H28>	<H30>	<H28からの増減>
		現在医師数	現在医師数	
宮城県		284人	284人	0人
医 療 圏	仙南	15人	11人	-4人
	仙台	236人	239人	3人
	大崎・栗原	11人	12人	1人
	石巻・登米・気仙沼	22人	22人	0人

 : 相対的医師少数区域